

錦秋の候　ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災から5年余りが経ちますが、この度は多大なる義援金を賜り、
宮古市民を代表いたしまして、深く感謝申し上げます。

宮古市は、市を挙げて復興事業に取り組んでいるところですが、去る8月30日に岩手県沿岸北部を直撃した台風10号においても甚大な被害を受けました。市内各地で道路の崩壊や河川の氾濫が発生し、交通やライフラインの寸断が起こったほか、家屋被害は全壊45棟、大規模半壊206棟、半壊（床上浸水）1,302棟に上り、被害推計額は200億円を超える状況にあります。品川区派遣職員の方にも、家財に被害を受けた方がいらっしゃると聞いております。

現在も品川区派遣職員の方々のお手伝いを頂きながら、台風被害の対応をいたしております。度重なる災害に見舞われながらも、引き続き市民一丸となって更なる復興への道筋を歩いていく所存でおりますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

品川区民の皆様の益々のご健勝とご発展をお祈りし、略儀ながら書中をもちまして、御礼のご挨拶とさせていただきます。

平成28年10月5日

品川区長　濱野　健　様

宮古市長

山本正徳

